

METROPOLI

フロントフォーク状態確認作業手順書

1. 作業に必要な道具の準備

- ①4mm 5mm 6角レンチ(アーレンキー)
- ②プラハンマー
- ③定規
- ④ワークスタンド



2. フェンダーの取り外し作業

① 自転車をスタンドに固定する



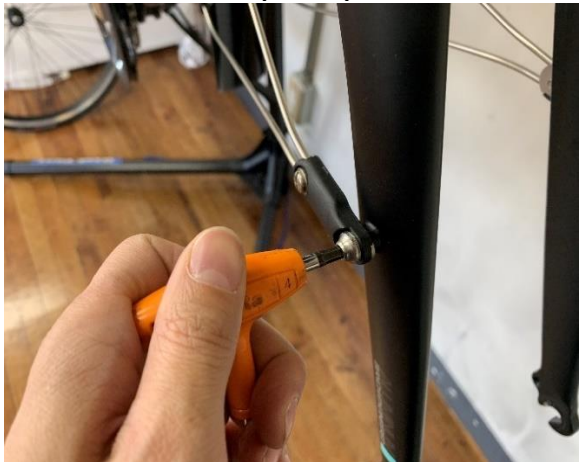
② Vブレーキのワイヤーの開放
使用工具: 6角レンチ(5mm)



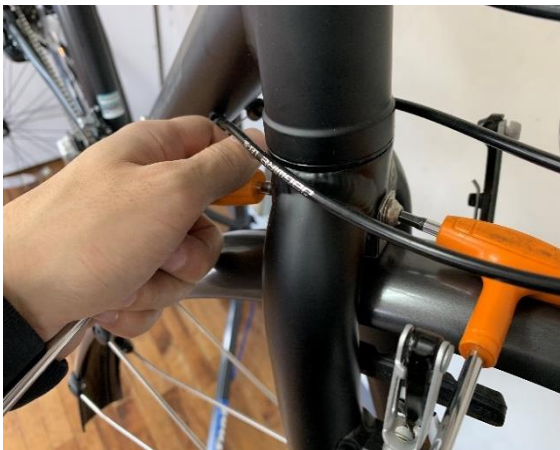
④ 前輪を外す



⑤ フェンダーステーを外す、左右2箇所
使用工具: 6角レンチ(4mm)



⑥ フェンダーブラケットを外す
使用工具: 6角レンチ(4mm、5mm)



前側: 4mmボルト
前側: 5mmボルト
2つの工具を用いて、ブラケットから固定具

3.ステム・スペーサー等の取り外し作業

①コラムボルトを緩める 2箇所

使用工具:6角レンチ(5mm)



②トップキャップを緩める

使用工具:6角レンチ(5mm)



③トップキャップを外す



④スペーサー・ダストカバーを外す



4. フロントフォークを外す

① コラムトップを軽くプラハンでたたく

使用工具: プラハン



コンプレッションリングはプラスチック製で、壊れやすいので、千枚通し等で無理に取ろうとしない。

図のように、コラムトップを軽く叩き、フォークをした方向に押し出す。

② フォークを抜き取る



コラムの下側が見えたら叩くの止め、手でフォークを抜く。

コンプレッションリング等が引っかかる場合は、先にそれらをぬいてしまう。

4.フォークの個体情報の確認

①コラムの色の確認



コラムの色を確認する

- ・シルバー(アルミ地)
- ・ブラック(塗装)
- ・ブラック(アルミ地)=左図

お手元のフォークのコラムの色が、
上記のいずれかに該当するか、
確認報告書の欄にチェックを入れてください。

②フォークの個体番号の確認



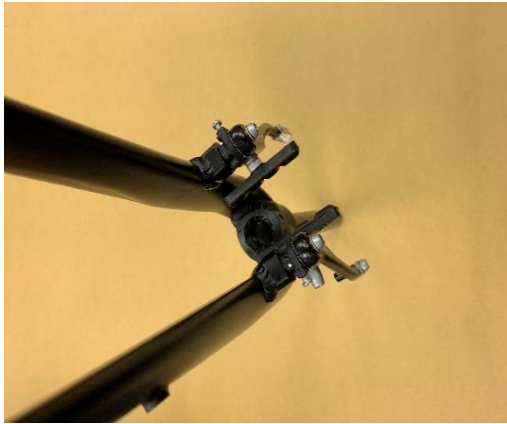
コラム上に記載されている個体番号を確認

- ・赤丸の辺りに3段組で打刻されている場合
- ・図のように、クラウンレース直近に手書き
- ・コラム上の他の部分に記載がある場合

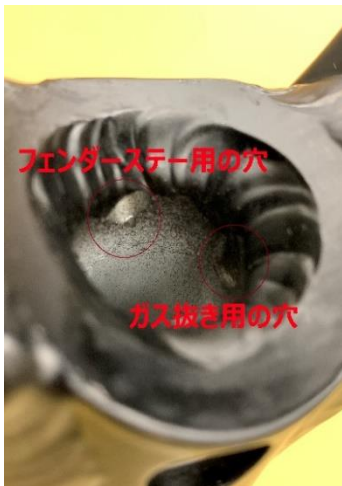
お手元のフォークのコラムに記載のある個体番号を、
確認報告書に全て書き写してください。

5. フォークコラム内側から穴の数を確認

① フォークを逆さまにする



② コラム内側から開いている穴の数を数える



左図の様にフェンダーステー用の穴、ガス抜き用の穴が2箇所ずつの、計4つの穴があるか、確認。フェンダーステー用の穴は、外側から貫通しているのが、ガス抜き用の穴は、コラム下側からしか確認できない。**上記の4箇所以外に穴がある場合、報告書に必ず記載してください。**

フェンダーステー・ガス抜き用の穴の位置は、以下の通りです。測定の上、報告書に記載してください。



フェンダーステー用の穴の中心からコラム下端までは約10mm前後

ガス抜き用の穴の中心からコラム下端までは約15mm前後



以上